

当院の新型コロナウイルスの検査について

病棟内にお入り頂く際
検査を実施しています。



いま コロナ感染 しているか

正確にすぐに判定。

皆様の
安心・安全のために
ご協力をお願いします。



当院では迅速性と正確性の両方を兼ね備えた
感染症遺伝子検査システム (ID NOW™) を導入しています。

ID NOW™
Abbott 社製



PCR 法と同等の信頼性 PCR と同じ「核酸増幅検査」



その場で結果がでます 陽性で **5 分**、陰性でも **13 分以内**



院内で簡単に検体採取 **鼻の奥**から検体を採取します

『PCR 検査』ってどんな検査？

ニュースなどで使われる『PCR 検査』とは**核酸増幅検査 (NAT)**のうちの**一種**で、鼻汁や唾液に含まれた新型コロナウイルスの特徴を持った核酸が無いのか増やして発見を試みる検査です。さらに当院が導入した検査機器 ID NOW™を用いた検査は「**等温核酸増幅法**」による **NEAR 法**に分類されます。どの検査方法を用いても健康保険上はすべて同じ扱いになります。

新型コロナウイルス感染症の検査

核酸増幅検査 (NAT)

PCR 法

・RT-PCR 法

一般的には全て『PCR 検査』と呼ばれます。

等温核酸増幅法

・LAMP 法

・NEAR 法 (当院の検査)



NEAR 法と PCR 法の違いについて

RT-PCR 法は、検査感度は高いものの結果が出るまでに時間がかかるのがデメリットです。一方、NEAR 法は遺伝情報を増幅する領域を絞ることで**検査結果の判定までの時間を短縮**、最新機器の ID NOW™を用いることでその**精度も RT-PCR 法と比較して同等**です。

判定時間

PCR 法	NEAR 法
数時間～数日	陽性で最短 5 分 陰性でも 13 分以内

NEAR 法の検査精度 ※1

PCR 法と比較して	
陽性一致率	93.3%
陰性一致率	98.4%

ID NOW™を用いた当院での検査はオミクロン株を含めた変異株でも検査の精度に影響がないことがわかっています。※2



成城木下病院

参照資料

※1 Abbott社資料 『米国における多施設臨床試験の中間報告』より2つの医療環境における合計1,003名の患者からの検体を使用

※2 Abbott社HP 学術資料/アボットの検査による新型コロナウイルス変異株の検出について(2021年12月)